健康・運動・心理分野

2026年6月5日更新

氏名	職名	研究分野	講義題	所属
青木 真理	教授	教育臨床心理・臨床心理学	子どもの心の理解（不登校等の不適応問題を通じて、あるいは児童文学作品の分析を通じて、子どもの心の理解に迫る。）	人間発達文化学類附属学校臨床支援センター
小川 宏	教授	体育原理・スポーツ哲学、バレーボール	現代スポーツの文化論	人間発達文化学類
岸　竜馬	准教授	臨床心理学、精神分析的心理療法、弁証法的行動療法	不登校の理解と対応	人間発達文化学類附属学校臨床支援センター
木暮 照正	教授	教育心理学、生涯教育学、成人教育学	気持ちとやる気のセルフ・マネージメント 具体的な内容・方法:ストレスフルなできごとに遭遇したときには誰しも気が滅入るものです。その心理的なメカニズムを確認するとともに、気を取り直して、再びやる気をもり立てるまでの過程を解説します。時間があれば簡単な心理テストも実施します。成人一般向けと中高生向けで若干異なる講話となります(それぞれ90分程度)。 主な対象者:中高生から市民一般	地域未来デザインセンター
			視覚と記憶のあいまいさについて 具体的な内容・方法:人間の視覚や記憶のあいまいさについて、簡単な心理実験デモンストレーションを通じて体験してもらいながら、解説を行います。見えているつもりでも意外と見落としている、覚えているような気がするが、意外と思い出せないなど、体験してみてください(デモンストレーションを含めて90分程度)。 主な対象者:中高生から市民一般	
			日常生活と心理学との接点 具体的な内容・方法：心理学の基本的な内容をお話ししながら，その知見が日常生活とどのような関わりがあるのかについて解説します。知覚編，記憶編，知能編，性格編，社会行動編，組織行動編，消費者行動編他。テーマはご相談に応じます（それぞれ90分程度）。 主な対象者:中高生から市民一般	
生島 浩	特任教授	非行臨床/家族臨床	悩みを抱えられない少年たち	人間発達文化学類
			少年非行への対応と援助	
杉浦 弘一	准教授	スポーツ医学	競技選手のコンディショニング（一般、中高生）	人間発達文化学類
			健康と運動（一般、中高生）	
			運動と免疫（特に風邪について）（一般、中高生）	
			熱中症と水分補給（暑熱環境下の運動時の注意）	
高原 円	准教授	心理学、睡眠学、精神生理学	ストレスと身体反応およびマネジメント	共生システム理工学類
			睡眠の基礎知識（内容は応相談）	
			眠りと夢について	
			成長発達段階における睡眠と健康	
筒井 雄二	教授	実験心理学	人の心を理解するための心理学初歩	人間発達文化学類

（次ページに続く）

健康・運動・心理分野（その2）

2026年6月5日更新

氏名	職名	研究分野	講義題	所属
蓮沼　哲哉	准教授	スポーツ社会学	スポーツによる地域課題解決に向けて 農業とスポーツによる地域活性化	人間発達文化学類
原野 明子	教授	幼児心理学	幼児の心の発達、幼児と絵本について	人間発達文化学類
松本　健太	准教授	体育科教育学・スポーツ教育学	体育・保健体育の授業づくりについて	人間発達文化学類
本嶋　良恵	准教授	スポーツバイオメカニクス、体操競技	数値化によるスポーツ動作の評価	人間発達文化学類
安田 俊広	教授	運動生理学	運動で健康寿命を延ばそう	人間発達文化学類